

どうしたら、いいの? ~不登校への対応~

Q:うちの子、朝になると様子がおかしいんです。これって不登校?

A:不登校では、次のようなサインが見られます。

家庭での不登校のサイン

- 朝になると元気がなく、口数が少なくなる。
- 朝に頭痛、腹痛、吐き気、下痢、発熱などを訴える。
- 朝になると機嫌が悪くなり怒りっぽくなる。
- 朝、布団にもぐって起床しない。
- 朝になるとトイレが近くなり、トイレの中にこもることがある。
- 朝になると行動がスローペースになる。
- 長期休業や病欠の後、登校したまらない。
- 母親などへの甘えが強くなる。
- 学校での苦情や不満をよく訴える。



Q: もしかしたら、不登校かもしれない・・・どうしたら、いいの?

**あせらず、学校と連絡を密にしながら、温かく見守り、励ましていきましょう。
あきらめず、子どもが外の世界に目を向けるきっかけづくりをしましょう。**

●「なぜ、学校に行かないの?」と何度も理由を問いつめたりしてはいけません。

子どもの心の内には、「本当は学校に行きたいのに行けない」という思いがあります。

理由を問いつめることにより、子どもは登校することのできない自分を思い知らされ、ますますつらい状況に追い込まれていきます。不登校になるきっかけは、友人関係、勉強、家庭環境、学校や社会との関わり方における問題など様々で、複数の理由が絡み合ったりしている場合もあります。

●じっくり本人と向き合きましょう。

本人とじっくり向き合う機会を作り、子どもに対する愛情、「将来、自立した社会人になってほしい」という願いを、ゆっくり時間をかけて伝えてみましょう。

●相談してみましよう。

まず、学校の先生に連絡してみましよう。早い段階で今後の方策について話し合うことは、解決に向けての効果的な取り組みです。また、専門の相談機関や適応指導教室などを活用するのもよいでしょう。

☆那須教育事務所 いじめ・不登校

対策チーム専用 相談電話

0287-23-2194

☆ホットほっと電話相談

家庭教育ホットライン(保護者専用)

028-665-7867